JR西日本グループ NEWS RELEASE

2026年11月11日
西日本旅客鉄道株式会社
合同会社O

忘れ物傘のリユース販売実証実験を新たに京都・大阪・神戸の3中央郵便局で開始
～受賞5作品を商品化した「てつ傘（tetsu-kasa）」も同時販売～

西日本旅客鉄道株式会社（以下「JR西日本」）は、持ち主不明の忘れ物傘を再利用（リユース）するセルフ販売の実証実験を、**2026年10月26日（月）から日本郵便株式会社（以下「日本郵便」）の京都中央郵便局・大阪中央郵便局・神戸中央郵便局の3局で開始しました。**2026年6月から姫路駅周辺の郵便局2局を含む全9施設で実施している取り組みに加え、3局でも11月30日（月）まで実施しています。あわせて、JR西日本が進めるリユース傘にアートの力を掛け合わせるプロジェクト「re:bon」の第1弾企画として、合同会社O（以下「O ltd.」）と共同で開催したデザインコンペの受賞5作品を、アート×リユース傘「てつ傘（tetsu-kasa）」として同日から3局で販売しています。

１．実証実験の概要

実施期間	2026年10月26日（月）～11月30日（月）（予定）
実施場所（新規）	京都中央郵便局、大阪中央郵便局、神戸中央郵便局
販売方法	セルフ販売ラック（QRコードによるキャッシュレス決済）
販売商品・価格	リユース傘：199円～1,999円（税込） 「てつ傘（tetsu-kasa）」：880円（税込）
姫路エリア	姫路エリアの一部施設でも、「てつ傘」を数量限定で販売予定

２．取り組みの背景

国内では年間約1億3,000万本の傘が消費され、その多くが廃棄されているという社会課題がある中、JR西日本においても、忘れ物傘が近畿エリアだけでも年間10万本以上発生しており、8割以上は持ち主の方が分からず、処分せざるを得ませんでした。保管期間を過ぎて処分される予定だった傘のうち、使用できるものを再利用（リユース）し、郵便局や銀行などの「街のサービス施設」で販売する取り組みを進めています。傘1本のリユースで、CO2約692g（レジ袋Lサイズ約23枚分相当）の削減に貢献します。

３．京都・大阪・神戸の3中央郵便局での実証実験

JR西日本は、2026年6月9日（火）から、姫路駅周辺の郵便局2局を含む全9施設でセルフ販売の実証実験を行っています。

▼ 姫路での実証実験の詳細は、こちらをご覧ください（JR西日本 2026年7月22日発表）
https://www.westjr.co.jp/press/article/2026/07/22/items/260722_00_press_reusekasa.pdf

今回、忘れ物傘のリユースを推進するJR西日本は、姫路の郵便局2局に加えて、京都・大阪・神戸の3中央郵便局でも、10月26日（月）から11月30日（月）まで実証実験を行っています。JR西日本が使用可能な傘を選別して検品し、持ち手部分を除菌したうえで、各局に設置したセルフ販売ラックで販売しています。
（実証実験の結果を踏まえ、終了後も継続する可能性があります。）
駅で発生した忘れ物傘を、多くの方がご利用になる京阪神の中央郵便局で販売することで、キャッシュレスで手軽に、お求めやすい価格で購入できる地域の利便性向上につながります。また、忘れ物傘をリユースして郵便局で循環させることはSDGs・サステナブルな取り組みの推進に、「re:bon」の取り組みとして実際の社会の場で「てつ傘」を販売することは若手クリエイターの実績づくりにつながります。

【3中央郵便局のセルフ販売ラック設置の様子】



神戸中央郵便局



大阪中央郵便局



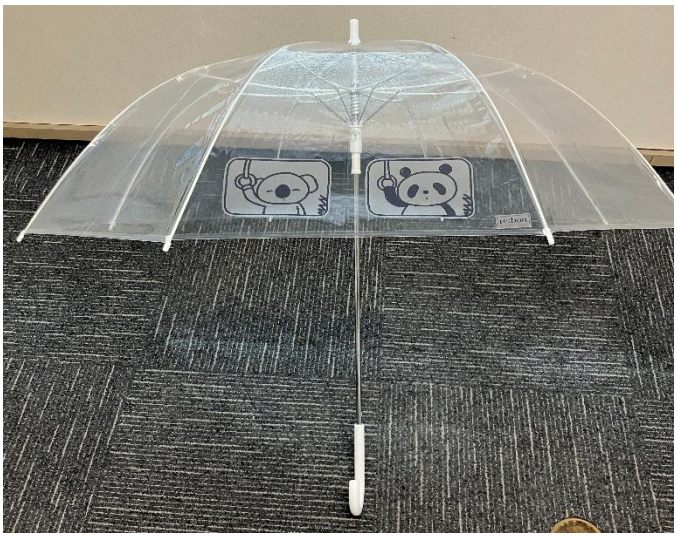
京都中央郵便局

４．「re:bon」アート×リユース傘「てつ傘」
「re:bon」は、JR西日本が進める、まだ使用できる忘れ物傘にアートの力で新たな価値を加え、再び社会へ循環させるプロジェクトです。学生や若手アーティストの作品が、郵便局という実際の社会の場で展示・販売され、実績づくりや挑戦の機会につながる取り組みでもあります。
第1弾企画として、O ltd.と共同で、2026年7月21日から8月20日まで「電車・鉄道」をテーマにしたデザインコンペを開催しました。優秀作品賞1作品、入選作品賞4作品の計5作品をアート×リユース傘「てつ傘」として商品化し、3中央郵便局の専用棚で販売を開始しています。皆さまにもお気に入りの一本を選んで長くご愛用いただくことで、傘の廃棄削減と若手アーティストの応援につなげながら、共にリユースの輪を広げてまいります。
てつ傘アートコンペ概要（企画運営：合同会社O）https://o-ltd.tokyo/tetsukasa2026-result/

＜商品化した作品＞







今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 11 番、12 番、13 番、17 番に貢献するものと考えています。

JR SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

